

## 平成29年度事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 和田重次郎顕彰会

### 1 事業の成果

松山市日の出町出身の探検家「和田重次郎」は、明治25年17歳のときに、単身アメリカに密航し、捕鯨船「バラエナ号」で3年間働いた後、当時未開の地であった北極圏の奥地を探検し、「犬ぞり使いの神様」として数多くの金鉱や油田を発掘しました。特に、フェアバンクスで金鉱を発掘したときは、当時金鉱を探し求めていた人々が押し寄せ、アラスカ開拓史上名高い「タナナ・スタンピード」を引き起こすなど、開拓者として数多くの偉業を果たす一方、日の出町に残してきた母セツには、いたわりの手紙と送金を絶やさず終生孝養を尽くしました。

NPO法人和田重次郎顕彰会は、この郷土の偉人和田重次郎の偉業と母セツへの孝養の精神を展示会や講演会を通して顕彰し、特に青少年に開拓者精神や家族への愛情といった道德教育と郷土愛を育むとともに、愛媛出身の「和田重次郎」を全国さらにはアラスカ、カナダ等に発信していくことで、愛媛そのものを世界にアピールしていくことを目的としています。

そこで、29年度の活動につきましては、前年度に引き続き、重次郎の育った松山市日の出町の河川緑地公園に建立された、「和田重次郎顕彰碑」「胸像」「文学碑」の維持保全と周辺の清掃及び環境整備を地元のボランティアグループと共同で推進し、うるおいのあるまちづくりに努めました。

そして、和田重次郎の生涯を描いたみかん一座ミュージカル「オーロラに駆けるサムライ～和田重次郎物語～」がアラスカ・アンカレッジで公演されたのが平成27年5月1日、重次郎が小松から松山市日の出町に移り住んだのが明治12年5月であるため、毎年5月を和田重次郎顕彰記念月として、イベントを開催することとなり、5月3日(祝日)午前11時から、松山市日の出町の顕彰碑が建立されている石手川河川緑地公園に第2回目となる「和田重次郎顕彰記念イベント」を開催しました。同イベントでは、顕彰碑周辺を清掃しているボランティアグループへの感謝状の授与やみかん一座のパフォーマンス。そして、会場を日の出町分館に移しての南海放送のドキュメント番組を製作した伊東英朗ディレクターと松浦宏之コーディネーターを交えたトークショーを開催しました。

重次郎は1903年にタナナ平原でイタリア移民であるフェリックス・ペドロと一緒に金鉱を発掘し、その登録申請をするためにドーソンに駆け込み、アラスカ開拓史上名高い「タナナ・スタンピード」を引き起こします。そのペドロの故郷であるイタリア・ファナーノで9月15日に国際シンポジウムが開催されることから、上岡幹夫事務局長が参加し、ペドロの故郷ファナーノと重次郎の故郷である松山と今後、交流促進を図ることとなりました。

このように、和田重次郎の顕彰活動も国際化していることから、特に関係の深いアラスカ、カナダとの友好親善と重次郎に関係する資料の収集保存、さらには各国で開催されているイベント等の情報共有化を図るために、日本、アラスカ、カナダの顕彰会代表が一堂に会し、今後の協力連携を図るための「和田重次郎顕彰国際シンポジウム」を、愛媛県NPO法人活動助成を得て11月18日(土)正午から坂の上の雲ミュージアムで開催しました。開催することで、今後、重次郎の

顕彰活動について、三か国が協力連携して取り組んでいくための調印が行われ、顕彰活動のさらなるグローバル化に取り組むこととなりました。

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
海外の和田重次郎研究グループ等との国際交流事業	イタリア・ファナーノで開催された国際シンポジウムへの参加	9/14 ～9/16	イタリア・ファナーノ	2人	イタリア・ファナーノ市民50人 (イタリアの地元紙で紹介)	0 (会員自己負担)
顕彰展示会や講演会等の顕彰活動事業	和田重次郎顕彰記念イベント	5/3	顕彰碑前	7人	70人	118
	和田重次郎顕彰国際シンポジウム	11/18	坂の上の雲ミュージアム	10人	70人 (ラジオ放送・及び愛媛CATV放映)	930
	和田重次郎顕彰展示会	11/1～ 11/20		4人	8,000人	
	その他消耗品費等諸経費					173

平成29年度 財産目録

平成29年3月31日現在

特定非営利活動法人 和田重次郎顕彰会

科目・摘要	金額 (単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)			
普通預金 (伊予銀行松山市役所支店)	2,113		
普通預金 (愛媛銀行松山市役所支店)	0		
流動資産合計		2,113	
2 固定資産			
車両			
備品			
敷金			
歴史的資料			
固定資産合計		0	
資産合計			2,113
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金	1,072,540		
預り金 (職員に対する源泉所得税)			
流動負債合計		1,072,540	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,072,540
正味財産			△1,070,427

平成29年度 特定非営利活動に係る会計貸借対照表

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 和田重次郎顕彰会

科 目	金 額 (単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金			
普通預金	2,113		
当座預金			
未収会費			
流動資産合計		2,113	
2 固定資産			
車両	0		
什器	0		
備品	0		
敷金	0		
固定資産合計		0	
資産合計			2,113
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金	1,072,540		
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計		1,072,540	
2 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			1,072,540
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		△885,203	
当期正味財産増減額		△185,224	
正味財産合計			△1,070,427
負債及び正味財産合計			2,113

平成29年度 活動計算書  
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 和田重次郎顕彰会

科 目	金 額 (単位:円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	41,000	
賛助会員受取会費	57,000	
国際シンポジウム協賛金	360,000	458,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	78,000	
施設等受入評価益	0	
.....		78,000
3 受取助成金等		
受取財団・民間助成金		
受取県・市助成金	500,000	500,000
4 事業収益		
.....	0	
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
.....		0
経常収益計		1,036,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
	0	
(2) その他経費		
報償費	176,000	
旅費交通費	679,640	
消耗品費	33,524	
印刷製本費	39,174	
食糧費	119,958	
通信費	11,344	
広告費	0	
手数料	1,404	
翻訳料	10,000	
委託料	147,180	

使用料 賃借料 人件費 負担金 交際費 原材料費 雑費 その他経費計 事業費計	3,000	1,221,224	1,221,224
2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費			
旅費交通費	0		
施設等評価費用	0		
減価償却費	0		
支払利息	0		
その他経費計	0		
管理費計	0		
経常費用計			
当期経常増減額			1,221,224
			△185,224
III 経常外収益			
1 固定資産売却益			
経常外収益計			0
			0
IV 経常外費用		0	
1 過年度損益修正損		0	
.....			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			△185,224
前期正味財産額			△885,203
次期繰越正味財産額			△1,070,427

※ 今年度はその他の事業を実施していません。